

Table with columns for Project Name, Code, Budget, and Details. Includes '不法投棄防止活動事業' and '環境課'.

1 現状把握(Do)

(1) 事業概要

Table for project overview including '① 事業期間' and '② 事業の内容'. Contains details about the illegal waste disposal prevention activities.

(2) トータルコスト

Table for total costs including '① 事業費の内訳' and '② 延べ業務時間の内訳'. Includes a detailed cost breakdown and personnel time allocation.

(3) 事務事業の手段・目的・上位目的及び対応する指標

Large table mapping activities (手段), objectives (目的), and higher-level objectives (上位目的) to specific indicators (指標) and their performance over time.

(4) 事務事業の環境変化、住民意見等

Table for environmental changes and resident opinions, including '① 開始したきっかけは何か?' and '② 事務事業を取り巻く状況'.

事務事業名	不法投棄防止活動事業	課名	環境課	班名	環境政策班
-------	------------	----	-----	----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】↷ この事務事業の目的は市の政策体系に結びつかないか？意図することが上位目的に結びついているか？ 不法投棄を未然に防ぎ、不法投棄物をなくすことによってきれいなまちとなる。
	② 対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】↷ 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？ 市域全体における不法投棄を対象としており、生活環境の保全として妥当であると思われる。
	③ 行政関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↷ なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して実施すべきか？ 不法投棄の未然防止においては、不法投棄が人目のつかない場所で発生しており、市民のみでは対応できないことが多いため、市で行っている。また、不法投棄回収については、出来るならば不法投棄した原因者に撤去させるのが原則であるが、原因者が発見されにくくなっており、やむを得ず回収している。
	④ 成果の現状水準	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↷ あるべき水準や目標に達しているか？近隣市や類似団体と比較してどうか？ 近年、近隣市町と同様な状況に不法投棄されているが、24年度は大規模不法投棄はなく妥当である。
	有効性 評価	⑤ 成果の向上余地
⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性		<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある ↳ (1) 事務事業名：(銚子市・匝瑳市・千葉県・警察の不法投棄対策、廃棄物減量化推進員) (2) <input type="checkbox"/> 統廃合ができる ⇒【理由】↷ <input type="checkbox"/> 連携ができる ⇒【理由】↷ <input checked="" type="checkbox"/> 既に統廃合・連携している ⇒【理由】↷ <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】↷ すでに近隣市、県、警察と関係をくみ、不法投棄原因者の特定やパトロールを行っている。また、平成25年度から廃棄物減量化推進員の方に新たに不法投棄監視を依頼し、更なる不法投棄防止対策を行っている。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地(表面トータルコストの事業費部分)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 事業費を削減できないか？(経費の精査、過剰仕様の適正化、回数削減、住民の協力、アウトソーシングなど) 不法投棄監視員の報償費、パトロールの業務委託以外はほとんどが燃料費や不法投棄物の回収費用であり、削減余地がない。
	⑧ 人件費の削減余地(表面トータルコストの人件費部分)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ やり方の工夫(業務プロセスの改善など)や臨時職員の活用・委託により、正規職員の延べ業務時間を削減できないか？ 市職員で、見回り、監視が行き届かない部分があり、それを補うために不法投棄監視員を配置し、朝、夕の不法投棄が多い時間帯にパトロールを業務委託している。
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】↷ 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？ 市内全域において、不法投棄物を回収している。

3 評価(Check2)担当課長による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果 ① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	(2) 全体総括(振り返り、反省点) 不法投棄の監視等については、不法投棄監視委員及びシルバー人材センターのみならず、近隣市や県や警察との連携により機能しているものと考えられる。今後も継続し業務を遂行したい。
--	--

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(Plan)

(1) 今後の事業の方向性(複数選択可) ※2~3年後を目処にした方向性 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 行政関与の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善による成果向上 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携(関連事業： <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善による事業費削減 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善による延べ業務時間削減 <input type="checkbox"/> 受益機会の適正化 <input type="checkbox"/> 費用負担の適正化 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	(3) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上		○																			
	維持																					
	低下																					
(2) 改革改善案について ※いつまでに、なにを、どうするのか？ ①平成25年4月から廃棄物減量化推進員の方に新たに不法投棄監視を依頼 ②シルバー人材センターの監視ルートの調整(継続)																						
(4) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 ①、②特になし																						